

熊本大学生協

レコメン2024～集まれ熊大推薦生～

第017号
(通算570号)



[新学期]

取り組み概要

日時：2024年2月17日(土)、18日(日)
場所：学生会館大ホール、オンライン
参加者数：推薦生62人、保護者11人
対面だけでなく、オンラインでも開催し、
県外からも参加がありました。

背景や概要：
推薦生が入学前に同期の推薦生や先輩とつながり、入学前の不安を軽減する目的で開催しました。保護者は現役熊大生や保護者同士で話すことを通じ、不安解消や情報共有を行いました。

POINT 1

コロナ禍を超えて！対面の復活！

新型コロナウイルス感染症による影響が収まって以降、はじめて開催されたレコメンでした。

保護者向けの場は例年オンライン座談会のみでしたが、**今年度は子供を連れて来校する保護者をターゲットに、対面での説明と座談会を用意しました。**オンラインの座談会では座談会に参加しない保護者もいる一方、対面での座談会では保護者同士での交流が見られました。これは対面ならではの成果であり、**コロナ禍を超えて既存の活動を考え直していく必要性が改めて感じられます。**

推薦生向けの企画では、対面開催を活かし、キャンパスを巡るウォークラリーを開催しました。企画を通し**友人ができたか？というアンケートにおいて、対面形式はYESという回答が90%を超え、別日に開催したオンライン形式よりも高い成果が得られました。**これはオンラインのみで開催していた昨年と比較しても高い結果になりました。対面の利点が改めて感じられる企画でした。



▲熊本大学名物の五高記念館などの施設をウォークラリーで巡りました。

POINT 2

職員も関わる企画！

大学生協のサービスについての説明の時間は職員が担当しました。職員から説明したことにより、保護者の疑問をある程度解決したうえで座談会に移ることができました。

情報宣伝の面でも、送付資料に案内を同封するなど、職員が協力して作っています。

学生委員会の活動は職員の協力が不可欠です。職員も協力する姿勢を大切にいきましょう。

POINT 3

質の高い企画書・報告書！

企画書や報告書を作成することは、より完成度の高い企画をつくることにつながります。

熊本大学組織部の総括では、企画の趣旨、目的、目標、成果、概要、準備段階のスケジュール、準備物と決算、アンケート結果の考察、よかった点と改善点、全体総括がまとめられています。この**総括を部会や理事会で報告し、組織内でしっかりと振り返り**ができていました。昨年度との比較についても理事会で意見をもらうことができました。理事の関わり方もとても教訓的といえるでしょう。

つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [小沼桜輔]
Onuma.Ousuke@univ.coop

